

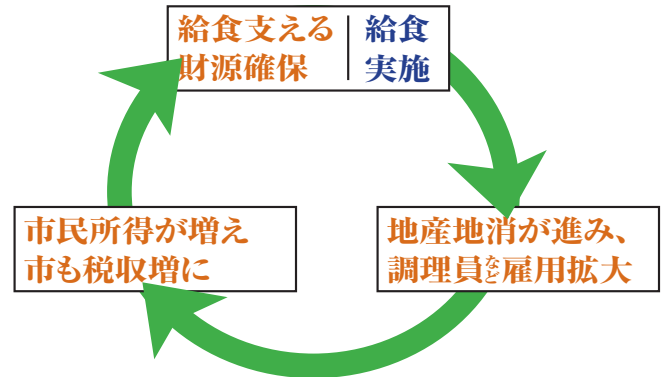
23区では100%、多摩26市中20市で実施。隣の八王子もふみだす

# 一日も早く町田で実現を

あったかい全員給食は  
子どもの心と体を温めます

町田の中学校では弁当給食しかないので、様々な事情から何も持って来られずに昼休みをトイレや保健室で過ごす子ども、菓子パンやコンビニ弁当をもってくる子どもがいます。思春期の子どもたちにとってどんなにつらいことでしょうか。学校給食があれば、成長期の子どもが、バランスのとれた食事を必ず1日1食はとることができ、たいへん重要です。

全員給食は  
町田の経済に好循環



小学校と同じ、全員に  
**中学校給食**

## 問題は「やる気」です

みんなで知恵を集め、力をあわせましょう

自民・公明が与党の市長は、「お金がかかる」といって中学校全員給食を拒否する一方、巨大アリーナ計画まで表明するなど、ハコモノに何百億円もつぎ込もうとしています。あまりに理不尽です。こうした政治を正せば財源は作れます。

方法は  
いくつも

たと  
えば

### ◆近隣の小学校の調理室を活用する案なら…

自校方式でやるのがベストですが、緊急性を考え、費用も工事期間も最小限にできる親子方式(小学校の調理室を活用・拡充し、中学生分も作り、保温車などで運ぶ)から始めていくのも一案です。

※距離は行程距離(グーグルマップより)で直線距離より長い

中学校名	近隣小学校	距離は*
武蔵岡中	給食実施済	
堺中	相原小	1400 <sup>メートル</sup>
小山中	小山小	900 <sup>メートル</sup>
小山田中	小山田南小	600 <sup>メートル</sup>
忠生中	忠生小	350 <sup>メートル</sup>
山崎中	七国山小	400 <sup>メートル</sup>
木曾中	木曾境川小	750 <sup>メートル</sup>
町田三中	本町田小	600 <sup>メートル</sup>
町田一中	町田一小	450 <sup>メートル</sup>

薬師中	藤の台小	500 <sup>メートル</sup>
鶴川中	鶴川一小	700 <sup>メートル</sup>
真光寺中	鶴川四小	600 <sup>メートル</sup>
鶴川二中	鶴川三小	となり
金井中	金井小	1000 <sup>メートル</sup>
成瀬台中	成瀬台小	となり
南大谷中	南大谷小	となり
町田二中	町田二小	600 <sup>メートル</sup>
南成瀬中	南二小	800 <sup>メートル</sup>
南中	南一小	900 <sup>メートル</sup>
つくし野中	南つくし野小	400 <sup>メートル</sup>

町田市でも人口急増で小学校をたくさん作った時、給食室建設が間に合わず小学校同士で親子方式をやっていた経験があります。その後、全校で自校方式になりました。

2・25  
町田市長・  
市議選

巨大アリーナ<sup>ら</sup>給食を 声をあげよう



町田市議(1期)、社会福祉士・介護福祉士

**渡場さとし**  
わたば



市長予定候補 無所属 教師40年

**木原のぶよし**さん



プロフィール●1965年北海道赤平市生まれ。小樽商科大商学部経済学科卒。大学生協、コープながわを経て、特別養護老人ホーム職員(社会福祉士・介護福祉士)。2014年市議会議員に初当選(現在1期)。市議会健康福祉常任委員、町田市民生委員推薦会委員、町田市青少年問題協議会委員。家族は母、二男。相原町在住。現町内会長

**日本共産党**

新しい町田 号外

2018年2月 日本共産党町田地区委員会の見解を紹介いたします。  
発行●新しい町田社 〒194-0022町田市森野3-7-46

ご意見・ご要望は、電話042-723-6312 メールmachida.jcp@seagreen.ocn.ne.jp

# もう止めよう 自民・公明が与党の 石阪市政

## 「全世代型」の負担増

右下のグラフをご覧ください。今年4月からいっせいに値上げされます。さらに介護や後期医療の保険料値上げもねらわれています。負担増はまさに全世代。賛成した政党の責任は重大です。

値上げ項目	自民	公明	市ク	共産
保育料	賛成	賛成	賛成	反対
学童育成料	賛成	賛成	賛成	反対
国保税	賛成	賛成	賛成	反対

## 大型開発200億円。 さらに巨大アリーナ構想まで

現市長は今でも、市内四カ所で200億円規模の大型開発計画をすすめているのに、今度は町田駅周辺に「ホールあるいはアリーナなど、新たな集客機能の導入」と表明しました。

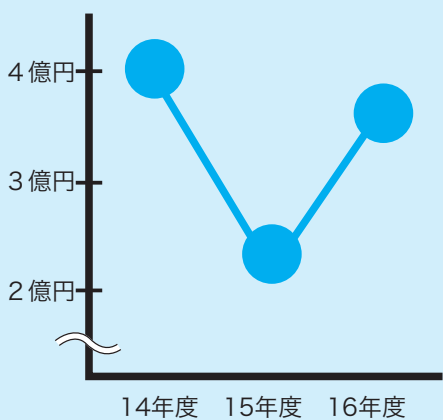
# 悪政に **また** 日本共産党

町田市民文学館→



## 市民といっしょにとりくんで 現市長がねらう文学館、 博物館、図書館の廃止にノー

学校教育予算  
備品費・消耗品費の推移



日本共産党は、多くの市民のみなさんと一緒に存続を求める運動にとりくみました。市民の声が急速に広がり、存続の請願が市長の与党も賛成し採択。現市長のすすめる計画にストップの声をつけました。

## 福祉・教育の切り捨て許さない

## 削られた学校予算をV字回復

共産党以外の賛成で削られた学校教育予算。「保健室の常備薬を買い控えている」、「学級通信の回数を減らした」、「塩素剤が買えずプールの回数も減らす」など学校の深刻な実態をつきつけ、翌年度予算をV字回復させました。

### 町田でも市民と野党の共同に全力

日本共産党に加え、

「立憲民主党を支持する町田市民の会」が  
木原のぶよしさん(市長予(定候補))のすいせんを決定

「自・公」対「市民と野党の共同」の構図がはっきりしました。市政を丸ごとかえる絶好のチャンス到来です。

### 共闘を発展させる力として 共産党に期待します

共産党が陰日なたから活動を支え、各地での衆院小選挙区での立候補取り下げなど献身的役割がなければ、共闘は実現しなかった。

弁護士 鈴木剛さん

## 安倍9条改憲ストップ、野党は共闘の声を町田からあげよう